



[オオブタクサ]抜き

戸田ヶ原 レポート

植生管理

一雨ごとに草が伸び、緑が濃くなってきています。今回は、5月から6月に開催した植生管理の作業やイベントなどについて、お知らせします。



オオブタクサ抜き 2011/5/10

去年は一面オオブタクサに覆われていた1号地。去年の抜き取りの成果で今年はオオブタクサがとても少なくなりました。そして、オギが増え広がっています。去年、今年とご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。



希少な蝶を発見

[ギンイチモンジセセリ]

県内で絶滅のおそれのあるチョウです。今年の4月に行われた、1号地の調査で初確認!

植生管理 ボランティア募集!

自然再生エリア第1号地では、7月と9月に下記の日程で植生管理作業を行います。サクラソウやトダスゲなど、かつての戸田ヶ原にあった植物や動物を守るために、外来植物の抜き取り作業などを行います。ぜひ、みなさんのお力をお貸しください!

開催日時

7月5日(火)と9月20日(火)
7:30~9:00

※日程は、前号から変更になっています。

集合場所

戸田ヶ原自然再生エリア第1号地
持ちもの
軍手、タオル、飲み物

服装

長袖、長ズボン、汚れてもいい靴または長靴

※雨天決行です。ご質問等は戸田市公園緑地課までお問い合わせください。

ガマ刈り 2011/5/24

新緑の季節を経てグングンと人の背丈ほど伸びたガマ。水鳥やトンボが訪れる開けた水面をつくるため、ガマ刈りの作業を行いました。ボランティアのみなさんに刈ったガマを運び出させていただきました。どんな生きものが訪れるか楽しみです。



[ガマ]刈り





草木染め体験 in 戸田ヶ原開催 2011/6/12

カッコウが鳴く1号地にて、草木染め体験が行われました。今回の草木染めの原料は外来種のセイタカアワダチソウで、駆除も同時に行いました。参加者のみなさんは、工夫をこらした模様に染めることができて大満足のご様子でした。



会議

第1回 戸田ヶ原自然再生推進 連絡会議開催 2011/5/30

学識経験者・市民団体・企業・行政などが集まり、戸田ヶ原の自然再生の進め方について話し合う「戸田ヶ原自然再生推進連絡会議」を開催しました。

今後の戸田ヶ原自然再生事業の取組として、サクラソウ、キツネ、ミドリシジミなどの生きものを戸田ヶ原に呼び戻す方法や、戸田ヶ原での自然再生事業の普及広報の方法について意見交換が行われました。

ハンノキ便り

今回は暑い夏に向けて水やりの方法と、ハンノキをすくすく育てるための植え替えの方法についてご紹介します。

植え替えについて

今の植木鉢でもハンノキは育ちますが、より大きく、元気な苗を育てるためには、植え替えをすることが有効です。

根っこを傷つけないように慎重に掘りだし、根っこのまわりの土と一緒に大きな鉢に植え替えましょう。植え替え後はたっぷり水をあげてください。植え替え用の土は、培養土、赤玉土、腐葉土を混ぜて作ると、ハンノキが良く育つ良い土になります。

夏の水やりについて

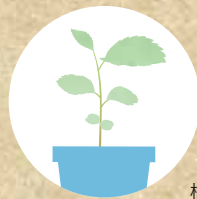
7〜8月はハンノキが大きくなるためにとっても大切な時期です。水をたくさん吸って、ぐんぐん育ちますので、水やりは毎日お願いします。

もしも毎日水をあげられない場合は、図のように水受けを植木鉢の下に置き、水につける方法があります。

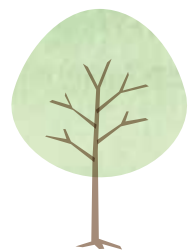
ただ、この方法で日なたに1日中置いておくと、日中に水が40℃以上になってしまうこともあり、植物の生育にとってよくありません。その時は日差しが弱い日かげに置くなど、水が熱くなり過ぎないようにしましょう。



植木鉢の下に水を入れた容器「水受け」を置き、土と水がいつも接するようにしておく



植え替えは、本葉が4,5枚ついたタイミングで



JR埼京線またはJR武蔵野線
武蔵浦和駅より「下笹目行」バス乗車
「彩湖・道満グリーンパーク入り口」
下車徒歩10分

JR埼京線 北戸田駅より
tocoバス美笹西循環乗車
「道満」下車徒歩8分